

ドイツではこの冬はあまり厳しくなく、やや暖かい冬を迎えています。ドイツの景気もこの冬のように、なかなか冷え込もうとしない印象があります: ミュンヘンの ifo 経済研究所の調査によりますと、2014 年は経済成長が 1.9%を達成するようで、この背景には、輸出の増加もあり、機械・設備への投資もあります。いうまでもなく、ドイツの機械メーカーは 2014 年を、かなり楽観的に考えているようです。そのような状況を背景に欧州包装 NEWS をお届けします。今回のテーマは、

- \* 業界トレンドとして、包装のデザイン性上昇・高級感アップ
- \* 産業・企業ニュースとして、ゲレスハイマー社は買収計画を停止
- \* メッセ・イベント情報として、ニュルンベルグの Fachpack やチューリッヒで開催される「Verpackung Zurich (チューリッヒ包装)」を取り上げました。是非ご覧ください。。

## 第 1 部: 欧州包装業界のトレンド



### 包装のデザイン性・高級感アップ

消費者の注目を集めるために、店舗に陳列する製品の包装にはますますデザイン性の強調と高級感アップの傾向が目立ちます。ヨーロッパのメディアで取あつかわれている最近の事例の中には、日本でも販売されている「Bombay Sapphire」ジンの箱があります。このジンの箱をデザイン・作成しているメーカー Karl Knauer 社は、新しいアプローチ方法を採用し、輝きに変化するアニメーション効果を付加した箱を開発・導入しました。このデザインは、数多くの賞、そのうちでも有名なレッド・ドット・デザイン賞とカンヌの金ライオン賞を受賞することができました。

可能にした技術は、話題になっているプリントド・エレクトロニクスです。「プリント」といえば、今まで新聞、雑誌などが多かったようですが、実際に売上高と付加価値を上げているのがプリントド・エレクトロニク、パッケージ印刷で、ドイツの印刷機械大手 KBA 社もその分野にビジネスを広げようと、ドイツの包装機械メーカー Kamann 社とイタリアの Flexotechnikca を買収しました。(⇒[欧州印刷業界 NEWS2013 年 4 号参照](#))

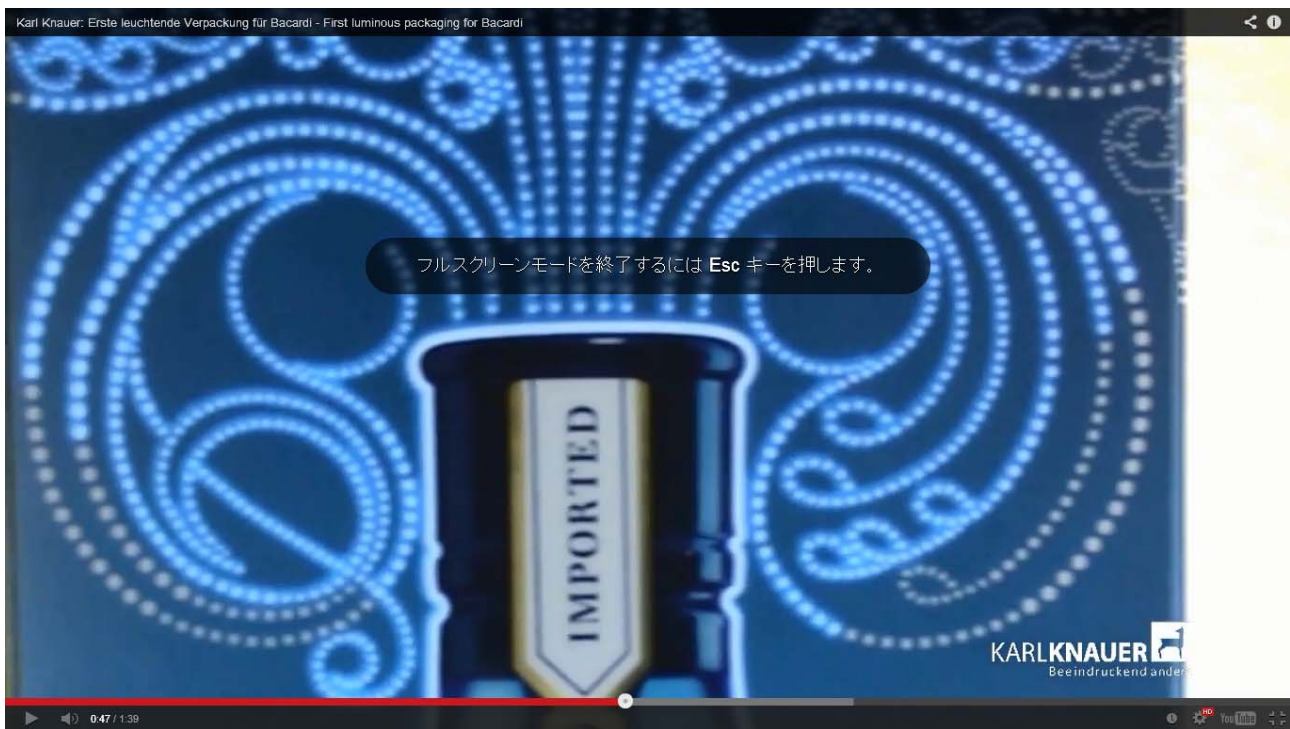
写真の出典:

[http://www.karlknauer.de/fileadmin/bilder/Startseite/BOMBAY-SAPPHIRE\\_Electro\\_Small.gif](http://www.karlknauer.de/fileadmin/bilder/Startseite/BOMBAY-SAPPHIRE_Electro_Small.gif)

ビデオ: <http://www.karlknauer.de/aktuelles/videos/leuchtende%20verpackung/>

情報の出展: 2013 年 8 月 1 日付け Packaktuell 誌、

2013 年 7 月 24 日付け Verpackungsrundschau 誌



## 第2部：産業情報

### ゲレスハイマー社は買収計画を停止

デュッセルドルフの本社がある、ドイツの大手 Gerresheimer 社は、売上の成長を確かなものとするために、他社の買収も考慮していると報道されましたが、医療関連分野でポートフォリオの合う、イギリスの Rexam Healthcare 社を買収しようとしたそうですが、最新の動きとして、2013 年 12 月に、その買収計画を停止したと、同社が報道しました。レクサム社の成長性、収益性や買収価格が影響を与えたと報道されています。

代わりに、ゲレスハイマー社は 12 月 1 日から企業の構成を再編し、依然 4 つの事業部を 3 つに変更し、担当取締役数を削減する計画を公表しました。

出典：2013 年 12 月 5 日付け Rheinische Post 誌、2013 年 10 月 4 日付け FAZ 誌

## 第3部：メッセ・イベント情報

### ニュルンベルグの Fachpack は食品安全をテーマ

今年 9 月 24～26 日、ニュルンベルグに開催された包装機械展「Fachpack」には、1,440 の出展企業が 45,000 m<sup>2</sup>の展示面積を使用して、最新ソリューションを展示発表し、35,000 人の来場者が商談したそうです。一つの重要なテーマとして、食品安全を挙げられます。

(2014 年 5 月 8 日～14 日、デュッセルドルフで開催される interpack は、60 か国から、2,700 を超える出展企業が、160,000 を超える専門バイヤーと相談することが見込まれています。日経の出展企業は、直接出展を申し込んでいる企業が 28 社、ヨーロッパの子会社を経由して申し込んでいる企業が約 20 社あります。メッセ・デュッセルドルフ・ジャパンは現地で日本人向けプログラムを実施します。詳細は[こちら](#)。)

出典：2013 年 11 月 1・9 月 1 日付け Neue Verpackung 誌、  
2013 年 9 月 26 日付け Verkehrs Rundschau 誌

### 2014 年 3 月開催、チューリッヒの包装展

スイスのチューリッヒで、2014 年 3 月 26・27 日に開催される「Verpackung Zurich (チューリッヒ包装)」(Easyfairs 主催)は、パッケージ印刷を一つの重要なテーマとし、それに関連する出展者を一つのホールに集中的に集め、フォーラム「Future Print」も開催するという計画を公表しました。開催場所は、チューリッヒメッセ会場です。

出展：[http://www.easyfairs.com/events\\_216/verpackung2014\\_40529/verpackung-014](http://www.easyfairs.com/events_216/verpackung2014_40529/verpackung-014)

### 「Save Food」イニシアティブが次のフェーズに



メッセ・デュッセルドルフ本社と国際連合食糧農業機関(FAO)が 2011 年のインターパックをきっかけに発足させた「セーブ・フード」イニシアティブは現在 50 以上のパートナーを持っていて、今年の夏に協力の次段階に入りました。これからは、食料のロスや廃棄を削減するための対策を定義するために調査が行われることと共に、具体的なプロジェクトも実現されます。最初のプロジェクトとして、ケニアの小農家に穀物を補完するために金属サイロを提供することです。プロジェクトの資金調達は、イニシアティブの加盟企業(スポンサー)の寄付金からなります。

出典:2013年7月1日付け *Neue Verpackung* 誌、  
2013年6月8日付け *Neue Verpackung* 誌、2013年6月4日付け *Packreport* 誌  
出典:2013年6月27日付け *Convenience Shop* 誌

欧州包装 NEWS 2013 年 4 号、お楽しみいただけましたでしょうか? ご意見やご希望をお聞かせいただけましたら幸いです。

【発行】(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

【編集担当】メルケ 【メッセ担当】山本

info@messe-dus.co.jp // <http://interpack.messe-dus.co.jp> // <http://www.messe-dus.co.jp>



「欧州包装 NEWS」ご不要の方は恐れ入りますが、上記アドレスへ「欧州包装 NEWS 送信不要」とご連絡お願い致します。本メールの掲載情報はメール発行日現在のものであり、予告なく変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。